

# 主な果実の機能性成分と生体調節機能

品目	主な機能性成分	生体調節機能
りんご	ポリフェノール類、カテキン類 セルセチン	心臓病予防、発ガン抑制、抗ガン、抗酸化成分、便秘予防、腸内有害菌抑制
なし	アルプチン、食物繊維(ペクチン)、ソルビトール	栄養吸収抑制、整腸作用(有用菌の増加)、便秘予防、腸内有害菌抑制、ビタミン・ミネラルの吸収促進、その他の機能:中性脂肪の低下等
核果類(もも、プラム等)	ポリフェノール類、アミグダミン、食物繊維(ペクチン)	高血圧(心臓病)予防、発ガン抑制、梅肉エキスに血流改善効果(成分名:ムネファール)、鎮咳、鎮静、整腸作用、栄養吸収抑制、細胞の老化抑制、肝機能改善等
ぶどう	ポリフェノール類、レスベラトロール	心臓病予防、発ガン抑制
ブルーベリー	アントシアニン	眼精疲労の回復、発ガン抑制、細胞の老化抑制
キウイフルーツ	食物繊維、アクチニジン(タンパク質分解酵素)	腸、栄養吸収抑制、消化促進、アンチエイジング(老化抑制)

# 果樹(園)の一生と管理の勘所

生育ステージ	ミカン(かんきつ類)	モモ	ブドウ
1 開園(条件、設備)	南向きの乾きやすい 緩傾斜地 園内作業道の整備 優良品種の選択	水はけの良い砂地、 風当たり少 優良品種の選択	棚、雨よけ、灌水施設 優良品種の選択
2 苗木～幼木期間(結実開始)	植え付けから4、5年 整枝、枝管理 除草、病虫害防除	植え付けから3、4年 整枝、枝管理	植え付けから2、3年、 整枝、枝管理
4 盛果期	～30年 隔年結果防止(せん定、 摘果) 病虫害防除、土づくり、 マルチと灌水	～10年、摘果、 袋かけ、病虫害防 除、せん定、夜蛾 防止、樹勢維持(土 づくり)	～20年 花穂整形、無核化処 理、摘粒、ビニール被 覆、病虫害防除、枝 管理(誘引)、せん定
5 老木期～改植	～50年 樹勢維持、土づくり、 改植準備	～15年 樹勢維持、土づくり、 改植準備	～30年 樹勢維持、土づくり、 改植準備

# ブドウ栽培の一年

時期	主要管理と生育ステージ	主要病害虫防除
春	12～2月 剪定、ビニール被覆 4月 芽かぎ	晩腐病 黒とう病
夏	5月 花穂整形、無核化(GA)処理 摘粒、袋かけ	灰色カビ病 べと病 スリップス
秋	8月～9月 収穫、礼肥	スリップス、ブドウトラカミキリ
冬	12月 元肥、苗木植え付け	